シートメタル
SHEET METAL 九州

メタリストを応援する
ネットワーク
情報誌

No.67
2023 秋号

CONTENTS

〈特集〉
ChatGPT …… 2
〈マイブーム〉
キャンプとモノづくり …… 5
〈企業探訪〉
有限会社 長崎軽金属 …… 6
〈工業会からのお知らせ〉
板金“い・ろ・は”研修会 …… 8
AP100中・上級研修会とAP100初級研修会 … 9
パワーアップ研修会 …… 10
職長(製造業)・安全衛生責任者教育 … 11
リーダー能力強化セミナー …… 12
板金”ほ・へ・と”研修会 …… 13
板金図面検定試験前講習
宮崎県出張セミナーのお知らせ …… 14
〈TOPICS〉
自己紹介 …… 15

今回の表紙の説明 …… 16
編集後記 …… 16
今後の予定 …… 16

特集 ChatGPT

最近、何かと話題のAIチャットボットサービス“ChatGPT”ですが、皆さんご使用になられているでしょうか？疑問に思ったことや忘れてしまった事など、様々な質問に対してチャット感覚で高い精度で即回答してくれるので、仕事の効率化や日常生活でも非常に役に立つアプリと言われています。

一方でその回答精度の高さゆえ、テレビのニュースやワイドショーなどでは、読んでもいない本の読書感想文や就活のエントリーシートの内容を、ChatGPTの回答をまるまるコピーして提出しているなどといったネガティブなイメージの報道が目立つ印象で、使用するのに躊躇してしまう一面もあります。

そこで今回の特集ではChatGPTにはどんな機能があり、どれくらいの精度で回答してくれるのか？どのようなシーンで役立ちそうなのか？などを、詳しい情報や実際に使ってみた感想などを踏まえてレビューしていきたいと思います。

◎ChatGPTとは何なのか？

ChatGPTとは、OpenAI社が2022年に公開したAIチャットボットサービスです。

様々な言語に対応しており、基本無料でだれでも簡単に利用することが出来ます。

Apple社のSiriやAmazonのAlexaなどの音声ではなく、テキストでのやり取りが基本で、質問したいことや調べたいことをテキスト入力すると、AIがチャット形式で回答してくれます。

インターネット上にある膨大な情報を学習しており、複雑な語彙・表現も理解できるのが特徴で、与えられたテキストの指示に対して自然言語にて回答を生成しています。その回答精度は非常に高く、サービス公開からユーザーの数を急速に増やし、約2ヶ月程度で1億人を超えています。

◎ChatGPTの注意点

ChatGPTの元となる情報は過去にインターネット上に存在したものとなります。

2023年5月時点で2021年9月までのデータしか学習しておらず、それ以降に起こった出来事や新しい情報には答えられません（記事発行時点では学習が進んでいると思われます）。

よって、まだ発展途上なサービスということを念頭に置いて質問する必要があります。

さらに、すべての回答が正しいわけではなく、情報の正確性が保証されているわけではないので、生成された回答は鵜呑みにせず、真偽の確認や自身の判断が。質問の内容次第では誤った回答が出やすくなる可能性もあり、使い手の質問の仕方（力量）も正確性に影響してきますので、より精度の高い回答を引き出すためには、使いながら質問の仕方のコツを覚えていく必要がありそうです。

◎ChatGPTを使ってみた

ざっと使い方や注意点などを説明したところで、実際にChatGPTを使ってみて、どのような回答が来るか？その回答精度はどうか？などを紹介したいと思います。

Q 九州シートメタル工業会について教えて。 ←この質問では回答を得られませんでしたので、質問の内容を少しだけ加えてみました。
日本の九州シートメタル工業会について教えて。

A 九州シートメタル工業会（Kyushu Sheet Metal Industrial Association）は、日本の九州地方に位置する企業や団体が加盟する、シートメタル加工に関連する業界団体です。
シートメタルは金属板を加工して製品を作るプロセスを指し、自動車や家電製品などさまざまな製品に使用されています。
九州シートメタル工業会は、会員企業の連携や情報交換、技術向上の支援などを通じて、業界全体の発展を促進する役割を果たしています。会内でのセミナーや研修、技術交流会などを通じて、会員企業のスキルアップやネットワーキングの機会を提供している可能性があります。

Q 日本の製造業における働き手不足の解消方法は何かありますか？

A 日本の製造業における働き手不足を解消する方法はいくつか考えられます。いくつかのアプローチを以下に挙げてみましょう。

1 教育と技術トレーニングの強化
若者や転職希望者に対して、製造業で求められるスキルや知識を提供する教育プログラムや技術トレーニングを強化することで、適切なスキルを持つ人材を育成することができます。

2 女性や高齢者の活用
従来は男性中心の業界でしたが、女性や高齢者など、多様な人材を活用することで、人手不足の緩和が図れるかもしれません。

3 外国人労働者の活用
高度な技術や専門知識を持つ外国人労働者を受け入れることで、人手不足を一部解消することができるかもしれません。ただし、労働環境や言語の壁に注意が必要です。

4 自動化とデジタル化の導入
生産ラインの自動化やデジタル化を進めることで、人手不足の影響を軽減することができます。

5 労働環境の改善
製造業の労働環境を改善することで、働き手の定着率を高めることができます。
労働条件や福利厚生の見直しを検討する価値があります。

Q 板金技能フェアで大臣賞を獲るにはどうしたらいい?

A 板金技能フェアで大臣賞を獲得するためには、以下のポイントに注意することが重要です。

1 高い技術力とクオリティー

優れた板金技術と仕上げのクオリティーを提供することが大切です。きれいな仕上がりと正確な加工技術を披露することで、審査員に強い印象を与えることができます。

2 クリエイティブなアプローチ

独自のアイデアやアプローチを取り入れて、他とは異なる作品を制作することが評価されることがあります。斬新な発想で課題に取り組むことで、審査員の目を引くことができます。

3 安全性への配慮

安全面への配慮も大切です。正確で効率的な作業を行いつつ、安全な環境で作業していることを示すことが求められます。

4 テクニカルな説明

作品を審査員に説明する際に、使用した技術や材料、工程について詳細な説明を行なうことで、自身の技術力を証明するチャンスを得られます。

5 コミュニケーション能力

審査員とのコミュニケーション能力も重要です。自分の作品や技術に対する情熱を伝え、審査員との対話を通じて印象を深めることができます。

これらの要点に焦点を当てつつ、自身の技術と情熱を最大限に発揮して挑戦することが大臣賞を獲得するための近道です。

以上3つの回答は、ChatGPTが生成した文面をそのまま記載しており、ネット情報を使用していないであろうと思われる箇所(会話っぽい部分)も誤字・脱字なく自然な文章となっています。

内容については、“1+1=2”のように明確な答えが出ないような質問に対しては、複数の回答を生成してくれるので、参考にしてみようかなーぐらいの感覚で使うにはちょうど良いと感じました。

使ってみて判明したのですが、テキストを手入力(キーボード)で行った場合と、音声入力で行った場合とで、まったく同じ質問(文面)でも生成された回答が異なりました。

また、同じ質問を何度かしてみましたが、回答が生成される時とされない時があり、まだ機能的に不安定なのかな?という印象です。

以上、ここまでChatGPTの紹介をしてきましたが、いかがだったでしょうか。

仕事の効率化に役立つかどうかはさておき、高度な技術・情報が詰まったアプリであることは間違いなく、今後のアップデートで情報量の増加や機能改善が行われていくと思いますので、皆さんもぜひ一度使ってみてください。

〈早川 隆晃　(有)早川プレテック〉

MY BOOM
マイブーム

～キャンプとモノづくり～

皆様こんにちは！そしてはじめまして！
八祥産業㈱の原田直輝と申します。
今年からシートメタル工業会に参加させて頂き、企画推進委員会にも携わらせて頂くこととなりました。
今後とも宜しくお願い致します。

今回私がご紹介させて頂きますのは、ずばり「キャンプ」です！
コロナ初期は、空前絶後のキャンプブームで、どこも人だかりでしたが、最近は少し落ち着き、行い易くなっております。

キャンプは「夏」のイメージを持たれる方が多いと思いますが、実際は、暑いし…虫も多く…あまりおススメできません…。
涼しくなる、これからの季節の「秋」がおススメです！

大自然の中、好きなことをしてCHILLするキャンプも大好きですが、それと同じくらいギア（キャンプ道具）も大好きです。

ギアの王道は「焚火台」です！！
弊社で自作した焚火台を使ったりします。
（私が作ったわけではないですが…）
焚火台に対して、薪のサイズが合わないなど、まだまだ改良の余地はありますが趣味と仕事が交わるのはとても面白いです。

有名なキャンプメーカーの製品で、「紐を引くだけで、立派なテントが組み立てられる」という物もございます！
昨今、「デジタル」の進化を肌で感じていますが、同じくらい「アナログ」も進化していっています！
どんな組立構造になっているのか個人的にも気になります（^_^♪

以上、マイブームの紹介でした！

〈原田 直輝　八祥産業（株）〉

第59回

企業探訪

有限会社 長崎軽金属

会社概要

社　名	有限会社 長崎軽金属
代表者	代表取締役　堤　幸三
所在地	長崎県大村市今村町 32 番地 1
ＴＥＬ	0957-54-0550
ＦＡＸ	0957-54-0661

「社長は黒子、主人公はみんな（社員）です」
と仰るのは、長崎県大村市にある(有)長崎軽金属（以下長崎軽金属）の堤幸三社長。
大学を卒業してすぐに、先代が経営されていたこの会社へ入社。
その翌年には社長になられたそうで、37歳の若さで社長歴14年を迎えられます。

質問に丁寧に答えて下さる堤社長（左から2番目）

14年も会社経営をしていれば様々な試練を乗り越えてこられたのだろうと推察しますが、社長の物腰は穏やかで、とても謙虚なお人柄。大人数で取材に押し掛けた、私たち企画推進委員会メンバーを快く迎えてくださいました。

長崎軽金属は、サッシやタラップなど建築金物を製造する会社として、1988年に創業。今年で35年目を迎えます。
扱う材料の98％はステンレスで、溶接、研磨工程が得意分野。2B材にキズを付けない加工と仕上げが強みです。
現在、売上の約7割を占めるのが産業用機械部品の製造、残り2～3割で食品、医薬品向けの装置部品を製造しているとのことです。

現在の社員数は22名。製造工程を担当する社員（17名）全員が多能工で、それぞれが一つの製品を最後まで受け持つ仕事のスタイル。
それを後押しするように、工場内は1人1人の作業スペースが広くとってあり、空調も効いていて、快適に働ける環境が整えてありました。

広々とした工場内

工場外観

社員さん手書きのNKマップ（敷地内の地図）

冒頭の「社長は黒子、主人公はみんな（社員）」という言葉は、先代から受け継いだ言葉だそう。

堤社長ご自身も、学生時代に社内でアルバイトをした際、「働いているみんなが楽しそうだった」と感じたことが、この会社を継ごうと思った大きな理由になっているとお話くださいました。
現在でもこの哲学が随所に見て取られ、さまざまな取組みが行われているようです。

※どの写真も今年の出品作品ではありません。

その中でも取材メンバーの目を惹いたのが、会社内外いたるところに散りばめられた手作りのオブジェや備品。どれも遊び心満載で、ほとんどが社員の方が考えて作られているとのこと。

遊び心あるフォークリフト

中二階の柵も自社製

ネジやボルトがディスプレイされたテーブル

空き缶の形をした
リサイクルボックス

手作りの椅子でくつろぐ
まるわステンレス林社長

そんな社員の皆さんの創造性は一体どこから生まれるのか…。気になって堤社長に伺うと、きっかけはアマダスクール主催の「優秀板金技能フェア（以下技能フェア）」に出品し始めたことだったそうです。

驚くことに、毎年の技能フェアに向け、一人一作品を全社員が製作しているとのこと。タイミングが良いことに、取材に訪れた日がちょうど社内投票期間中だったようで、今年の22作品がすでに出揃っていました。その中から社内投票で勝ち抜いた4作品を技能フェアへ出品するのだそうです。
せっかくなので、取材メンバーも投票に参加させていただきました。どの作品が出品されているのか、いまから楽しみです。

作品をじっくり見ていると、自分が欲しいものを自分のために製作したのだろうと思われる作品がいくつも…。伺うと、作った作品は持ち帰って自分で使って良いことになっているそうです。
ここに社員の皆さんの創造性を引きだすヒントがあるような気がします。

そんな、働く皆さんの能力を引き出すことが得意な堤社長。将来の展望を伺うと、明確なビジョンを見据えていらっしゃいました。

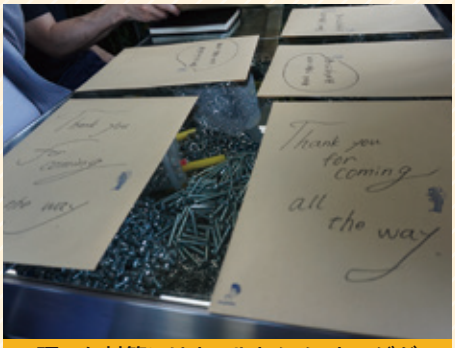
❶優秀板金技能フェアでの「大臣賞」の受賞
❷医薬品、医療機器分野の拡大
❸2025年に売上4億、社員25名へ

遊び心で社員さんの創造性を引き出しながら、目標は明確に持たれているバランス感覚が印象的でした。

気付けばあっという間に終わりの時刻に。時間を忘れて楽しませていただきました。今後も会員同士交流を深めていくことをお約束し、長崎軽金属をあとにしました。

看板をバックに集合写真

社用車ーステンレスに愛を込めてー



頂いた封筒にはウェルカムメッセージが

看板には
オリジナル
キャラクター

HPのQR

NAGASAKI_KEIKINZOKU
長崎軽金属Instagram

※(有)長崎軽金属様は2023年4月に九州シートメタル工業会に入会されています。

〈安永翔太　(株) ヤスナガ〉

「板金“い・ろ・は”研修会のメイン研修」を実施致しました

令和５年５月９日（火）・１０日（水）の２日間で、板金“い・ろ・は”研修会を６社１１名で実施致しました。新入社員（新社会人）を対象として、毎年実施しておりますこの研修会は、会社と言う組織の説明や、学生と社会人の違い、お辞儀の仕方、名刺交換のマナー、敬語や謙譲語の説明などの一般的な新入社員研修の他に、板金製品はこんな所に使われているとか、板金加工工程概要など、この業界に特化した内容の研修会となります。

研修の内容と受講者の感想を紹介いたします。

研修1日目

研修会の様子

1 オリエンテーション、研修概要、相互自己紹介

周りの人との打ち解け方が下手な方で、来て学べて今後の糧になると思います。自己開示する事に対して、かなり抵抗が有るので、自分をオープンにし過ぎず、適度な塩梅でしていくべきなのかなと思った。
相互理解により、人脈広げにも繋がるものだと感じる事ができました。

2 基調講習「社会人としての心構えと職務行動」

コスト＝お金 と思いがちだが、時間もコストに含まれる。と言うのは目からウロコの気分でした。確かに無い袖は振れないのと同じで、時間が無いと、どうにもならない場面が多々ある。
自分自身、作業が丁寧でミスや不良がほどんど無い事を評価される一方で、もう少し早く仕上げてくれたら、とか、いつまでかかってるんだとか言われることも多かった。
これからは「時間」も気にして作業ができるように頑張りたい。

3 討議演習「新人さんここに気を付けて」

挨拶やメモを取って、よく話を聞くというのは、やっぱり社会人としてだけでなく、人としての基本的なことなんだと言う事を再認識することが出来ました。
会社で働く上で、人間関係の崩れは会社の働き易さも悪くなり、会社自体の雰囲気も。周りからはあまり良くない印象を与えてしまって、経営の悪化に繋がっているんだなと思いました。

4 演習「身に着けるべきマナー」

お辞儀など、普段やり過ぎて雑になっていたので、ここで正しいお辞儀の仕方を学べたのは良かった。特に敬語の実例を交えた用紙が為になった。
電話対応のマナーで注意する事が多いので、今回学んだ内容をしっかり復習して、会社での行動に活かしていきたいと思います。

5 演習「職場内の基本行動」

あいさつの行い方、その大切さを学ぶ事ができました。初めて知った敬語も有り、今後にとても活かせると思います。

6 自己診断「今の心の状態を知り、意識や行動の改善点に気付く」

精神分析は初めて行いました。自分はどんなタイプの人間なのか見つめ直す良い機会になりました。割と凹凸が大き目で、又、自分で分析してみたいと思う。
足りない部分は伸ばし、凹凸を減らせるように努力したいと思います。

研修2日目

1 昨日の振り返り、宿題相互発表

相互発表をして、メンバーからアドバイスをもらったりできたので、仕事の時にアドバイスを活かしていきます。

2 講習「板金加工概要」

自分の身の回りには思っていたよりも板金製品がたくさん有った。様々な会社が自社の得意なものを作り、それが日常の中に有って、自分達の生活の中に入っている。就職する前は板金の事を全然知らなかったけど、知らないだけで、日常の中でもたくさん触れていたのだと感じた。又、他の課（曲げ・溶接）についても学んだので、溶接に興味がわいた。1年間のローテーションの中で、様々な知識を学び、技術を身に着けていこうと思った。

3 講習「モノ作り技術者の意欲と、知識能力で結果は変わる」

モノ作りは技術者の意欲と保有する知識・技術で結果が変わる事を、ハンバーガー（バンズ）の作り方に置き換えるのは、凄く分かりやすかったです。私はモノ作りが好きですが、まだ知識と能力がないので、その2つを高めるように勉強します。

4 講習「仕事への心構えと姿勢」

会社を発展、又は利益を出す為には、お客様からお金を頂き、売上を出さなければならない。作業手順書・作業標準を守り、効率を上げる。お客様からお金を頂けるのは、「加工をする為の準備の時間」と「加工をする正味作業時間」のみで有り、ムダな時間は含まれない。その為、ムダな時間を最小にしなければならない。動き回っているだけでは働いた事にならない。

5 研修を終えて

一人前になる為には、1つ聞いた事は、メモを取り、次にまた作業をする時は、何も聞かずに黙々と作業ができるので、すぐにメモを取る事の大切さに気付きました。

「AP100中・上級研修会とAP100初級研修会」を実施致しました

令和5年7月11日（火）・12日（水）の2日間で、AP100中・上級研修会を4社5名で実施致しました。中上級コースは、実務経験3年以上の方を対象とし、DXF読み込み・断面展開、三面図展開・断面図の引きだし、射影切断・分断の演習を行い、特殊な使いこなし術を学びました。その後、令和5年8月8日（火）・9日（水）の2日間で、AP100初級研修会を3社3名で実施致しました。

AP100中・上級研修会

初級コースは、実務経験2年以内の方を対象とし、基本操作説明、CADで必要なパラメーター設定から始まり、各種機能の説明や、例題入力をしながら、AP100の基礎を学びました。このAP100の両研修会は、受講者それぞれのレベルに合わせて進める為、少数精鋭で実施しています。

AP100初級研修会

だいたいの企業では、先輩社員から使い方を習って使用する為、研修を受けた方からは、そんな使い方が有るとは知らなかった、と言う感想をよく聞きます。

又、例年、中・上級コースを先に行い、初級を後に行う事について、逆なら良いのに、と言われる事がよく有るのですが、これは、初級で学んだ事を、1年かけて実施し、十分に馴染んでから、中・上級を受講してほしい、と言う意味で、中・上級コースを先に実施する事にしております。（先代事務局からの引継ぎです。）

こちらの研修会も毎年企画しておりますので、来年度のご参加をお待ちしております。

「パワーアップ研修会」を実施致しました

メイン研修の様子

令和5年5月23日（火）・24日（水）に、パワーアップ研修会のメイン研修を、7月4日（火）にフォロー研修1日目を6社12名で実施致しました。

中堅社員を対象としたこのセミナーの狙いはズバリ、「ムダを減らす」事です。

日常の業務の中で、「当たり前」と思ってやっている動きの中に、ムダを見つけ、改善策を考え、実施する事で、生産性の向上を目指します。その為に必要なリーダーの役割を果たす為の「知識と能力」を学び、学んだ事を「学んだだけ」にしない為に、学んだ事を持ち帰り、ムダに優先順位をつけて、最重要項目対策を考え、実施し、どれだけの成果が出たかを発表する「成果発表会」を実施しています。

受講者の中には、普段使いなれないPower Pointで、成果発表会で使用するプレゼン資料を作り、皆の前で発表すると言う事に躊躇する方もいらっしゃいますが、同僚の力を借りて資料を作ったり、皆を巻き込んで成果を出していきます。

7月4日（火）にフォロー研修1日目、9月12日（火）に、フォロー研修2日目を実施し、発表資料を持ちよって、途中報告を行い、先生から、ムダを減らす為のアドバイス、発表資料に対するアドバイス、発表に対するアドバイス（声の出し方、話すスピード等）その他色々なアドバイスを受けながら、集大成となる成果発表会に向かいます。

次号では、成果発表会の結果、様子をお伝え致します。

フォロー研修1日目
その時点で出来ている資料を発表しました

恒例のトランプ並べで、
段取り・手段の大切さを学びます

メイン研修とフォロー研修1日目を終えて、頂いた感想をお伝え致します。

メイン研修1日目

「低コストを実現できる会社＝現場能力が高い」と言う考え方が納得出来る物だった。自社の製品に付加価値を与え、価格競争に巻き込まれない。この方針に従っていたが、果たして、今の現場力で、価格競争に勝てるのか？と考えさせられた。

メイン研修2日目

Power Pointの使い方やまとめ方が、とても勉強になった。色々な部署（現場・営業・総務）の方々の話が聞けて、立場によって改善方法（アプローチ）がいろいろ有ると感じました。

フォロー研修1日目

自分とは少し違う考え方の意見を聞くことができて、大変参考になりました。

「職長（製造業）・安全衛生責任者教育」を実施致しました

令和5年6月15日(木)・16日(金)の2日間、11社16名にて「職長（製造業）・安全衛生責任者教育（以下職長教育）」を実施致しました。職長教育は法令に基いた安全衛生教育ですので、難しい言葉も多く、集中力を必要とする内容です。
ですが、本セミナーでは、DVDを活用したり、グループに分かれて討議をしたり、できるだけわかりやすく解説されています。

座学講習の様子

グループ討議の様子

職長の仕事は、一言でいえば「部下の安全と健康を確保し、無事就業退社させる」こと。会社内の安全衛生管理のキーパーソンとなります。

工業会員企業様にとって本研修内容は当たり前、という部分もあるかもしれません。ですが、危険を伴う製造業において、安全衛生を無視しての生産性の向上はなく、常に安全第一。

リーダー教育の一環として、来年もぜひご参加お待ちしております。

※講習の全科目を終了されますと【職長（製造業）・安全衛生責任者教育終了証】を職業訓練法人アマダスクールより交付いたします。
※製造業等の一定の業種において事業者が行うべき新任の職長に対する「職長教育」は、その実施要件が法令等により定められています。

職長（製造業）・安全衛生責任者教育カリキュラム

1日目 7時間

科目	教育事項	時間
	職長の役割	9:00～ 9:30
指導及び教育の方法	指導・教育の進め方	9:30~10:20
作業中における監督及び指示の方法	監督・指示の方法	10:20～ 11:10
	ヒヤリハット（DVD）	11:10~11:30
	「あなたが職場でリーダーシップを発揮する」	11:30~12:00
昼食		
労働災害防止についての関心の保持及び労働者の創意工夫を引き出す方法	労働災害防止についての関心の保持	13:00~13:35
	労働者の創意工夫を引き出す方法	13:35~14:00
労働者の適正は配置の方法	適正配置	14:00~14:40
作業手順の定め方	作業手順の定め方	14:40~15:30
	プレスブレーキ金型取り外し作業（共同運搬作業）	
	「あなたが作業手順を守らせる」	15:30~16:00
作業に係る設備及び作業場所の保守管理の方法	安全衛生点検	16:00~17:00

2日目 7時間

科目	教育事項	時間
設備、作業等の具体的な改善の方法	職場巡視（20分）	9:00～ 9:20
	作業方法の改善	9:20～ 9:50
	設備の改善	9:50~10:30
	環境改善の方法と環境条件の保持	10:30~11:00
危険性又は有害性等の調査の方法及び結果に基づき講ずる措置	危険性又は有害性等の調査及び結果に基づき講ずる措置	11:30~12:00
昼食		
危険性又は有害性等の調査の方法及び結果に基づき講ずる措置	リスクアセスメント評価表作成（RA演習）	13:00~13:30
異常時における措置	異常時における措置	13:30~13:55
災害発生時における措置	災害発生時における措置	13:55~14:20
	（災害事例研究）「あの時、なぜ」（DVD）	14:20~14:40
課題レポート「自職場の安全確保に対する職長の責務とは」（具体的な行動目標3項目とその背景を記入する）		14:40~15:00
安全衛生責任者	安全衛生責任者の職務等	15:00~16:00
	統括安全衛生管理の進め方	16:00~17:00

〈安永 翔太　（株）ヤスナガ〉

「リーダー能力強化セミナー1回目」を実施致しました

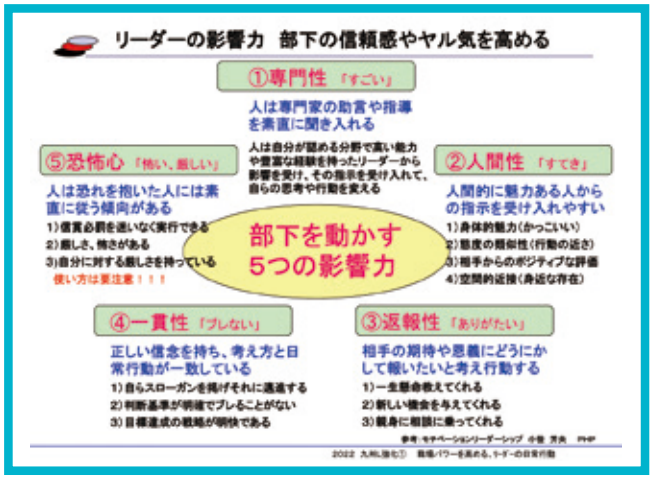
令和5年7月6日(木)に5社8名にて、リーダー能力強化セミナーの1回目を実施致しました。
このリーダー能力強化セミナーは、

第1回目「職場パワーを高めるリーダーの日常行動のポイント」

第2回目「職場パワーは、上司力(リーダーシップ)で決まる!」

第3回目「部下のヤル気を高め維持するリーダー職務ノウハウ」

第4回目「自ら考え判断し、適確な行動が積極的にできる部下を育てる」



の4回にわけて実施していますが、講師曰く、「できれば通しで全部1年で受講した方が効果がある。」、との事ですが、受けたい講習のみを単発でも受けられるセミナーとなっていて、例年単発で受ける受講者がいらっしゃいますが、本年は全員通しで4回とも受講されます。

このリーダー能力強化セミナーは、1年に1つずつ受講して、4年で全部受けたら、受講希望者がいなくなるのではないか、なので、4年で終わるセミナーと言われていたそうですが、本年で、10回目の開催となりました。これもひとえに会員企業の皆様のご協力の賜物です。ありがとうございます。

日報と感想文から抜粋して、受講者の感想をお伝え致します。

講習の様子

❶信頼関係に関して
出来る事が少ないと感じる部下には、リーダーが出来るように指導する。何かを達成出来た時に、すぐに褒める事が大切。

❷リーダーとしての影響力に関して
影響力を部下に与えられるよう、スキルアップ・キャリアアップしていかなければいけないと思った。行動力・実行力の必要性を感じた。

❸チームの夢、目指す姿に関して
目標に向かって全員が同じ方向に進んで行けるように、日々コミュニケーションを取り合い、効率良く作業が進められる事を意識していく。

❹本日のカリキュラム内容で一番大きなインパクトを受けたことは?
部下に思い切って、任せる事が大事だと言う事です。つい自分でやってしまいがちなので、部下の成長を信じて、任せてみようと思いました。

❺受講中に新たに気付いた点や、改めて忘れていたがとても大切だと再認識した事は?
仕事を任せる事の重要性。私自身、部下に対して指示を細かく出し過ぎていた。仕事を任せる事で部下の成長を促していく。

❻他受講生とのチーム討議演習や、色々な意見交換における感想
今回色々な意見を聞いて、自分のスキルの足りなさを知りました。自分自身、また帰って明日からの仕事に対しての意識と行動を、周りの部下や他のリーダーにも教えていきたい。

❼一日の受講全体を振り返って
今まで、リーダーとは名ばかりでしたが、今回の研修で、少しだけリーダーとはどんな事かわかりました。

「板金“ほ・へ・と”研修会」を実施致しました

令和5年8月28日（月）に、本年度の新規研修会「板金“ほ・へ・と”研修会」を6社10名で実施致しました。

板金“い・ろ・は”研修会は新入社員向けの研修会ですが、新社会人向けの要素が有り、新卒で入社された方と、中途採用で入社された方では温度差が有り、居心地が悪かったと言う感想が有った為、企画推進委員会にて、中途採用者向けの研修をやってみてはどうか、と言う話になりまして、企画した研修会です。20代後半から40代位までの、社会人としての経験は有るが、この業界は初めて、と言う方を対象として、募集致しました。

講習の様子

参加されたのは、25歳から49歳までの本当に幅広い年代で、全く違う職種から転職された方達で、下記カリキュラムに沿って、講習は進みました。

カリキュラム

9:00	1	オリエンテーション（事務局）、概要説明（講師）、受講者自己紹介
10:15	2	中途入社社員として大切なこと・・・即戦力を期待されている ・社会人の基本行動 ・職業人の基本行動 ・能力開発の進め方
12:00		昼食・休憩
13:00	3	ものづくりの仕組と生産性向上・板金加工概要 ・会社の組織の仕組、受注から出荷までの流れ ・生産性向上の大切さと現場の役割
14:10	4	生産性向上の大切さと現場の役割 ・現場改善の基本（5S、ムダ取、問題解決。課題達成）
15:20		社長への手紙（研修受講報告）
16:30		研修のまとめ　感想文記述

自己紹介中

社長への手紙を書く受講者

日報と感想文から、受講者の感想をお伝え致します。

- 今回の研修で、一歩一歩着実に進んで行く事も大事ですが、時には立ち止まり、苦しい道でも自分の成長に繋げられたり、良い道にすることができる。そういう方法を学べた研修だと思いました。
- とてもたくさんのヒントが貰えて、持ち帰るのが楽しみになりました。今後も色々な課題がでてくる事が予測できますが、挑戦していこうと思います。
- 講習内容の中で営業職として大切な事をたくさん学ぶ事ができて良かったです。その中でも、私の強味である元気・挨拶は、今後共大切にしていきます。45° の礼を忘れず活用させて頂き、精一杯の気持ちをお客様に伝える。ムダの話の中で、5Sを見直し、業務効率向上に励みます。
- 会社の期待に今の所応えられているかは、ちょっとわかりませんが、当たり前の事をきちんとこなし、自分の能力を活かせる努力を怠らないようにしたいです。又、「ホウレンソウ」や、先輩社員や上司の方へのリスペクトとコミュニケーションを忘れず、難しい仕事のチャンスを逃さないようにしたいです。

「板金図面検定前講習」を実施致しました

令和5年7月19日、20日の2日間にわたり、板金図面検定前講習が行われました。現地受講者数13社29名（Web参加者11社39名）と今回も多くの方々が受講しており、各企業の方達の成長意欲の高さを感じました。

本講習は、図面の読み方・書き方、板金材料の種類、展開図の作成について、検定試験に出題されそうなポイントを踏まえながら進められました。

項目毎に専用のテキストがあり、特に図面の読み方・書き方に関してはこのテキストで基本的な部分を学ぶ事ができるので、新入社員の方や、他業種から中途採用で入社された方への社内教育用としても重宝すると思います。また、板金材料の種類については幅広い解説が載っており、普段社内で加工することのない材料についても学ぶ事ができました。

おそらく検定試験で一番時間が掛かるであろう展開図の作成についても、基礎知識の説明後に展開図作成の実習も行ってもらえたので、繰り返し復習すれば自信をもって試験に臨めると思います。

〈早川 隆晃　(有)早川プレテック〉

「宮崎県出張セミナー」のお知らせ

今回新たな試みとして、セミナーの出張開催を行う事となりました！初開催の場所となるのは、宮崎県延岡市。10月26日（木）、27日（金）の2日間で、図面の読み方・書き方、板金材料の種類、展開図の作成についてのセミナーとなります。

普段行われているセミナーはほぼ福岡で行われており、福岡県外の会員企業の方は、交通費・宿泊費等の費用面や受講者の日程調整が難しいなどの理由で敬遠されているところも多いかと思われます。

※写真は、福岡会場で行った板金図面検定試験前講習のものです

また、受講したことがないセミナーに関しては、そのセミナーが新人・中堅・管理職のどの人材向けなのか、費用をかけて受講させる価値があるのか疑問に思うこともあるのではないでしょうか。

そこで、各地域の方々が気軽に受講できる出張セミナーを開催し、どのような講習を行っているのかを知ってもらうことで、その他のセミナーについても興味を持って頂ければと思います。

また、今後も各地でセミナーを開催する予定ですので、ご要望のある方は九州シートメタル工業会事務局にお気軽にお問い合わせ下さい！

〈早川 隆晃　(有)早川プレテック〉

TOPICS

トピックス

自己紹介

株式会社アマダの才田と申します。
　今回のトピックスは、僭越ながら私の自己紹介をさせて頂こうと思います。
また、九州シートメタル工業会の事務局の一人として、皆様と「九州」を盛り上げていけたら！とても嬉しく存じます。
　私は福岡市出身で、福岡中央高校を卒業後、大分県の別府にあります立命館アジア太平洋大学へ進学しました。勉強が好きで５年間通いました(笑)。

　その後、2009年に株式会社アマダへ入社し、現在は15年目を九州で過ごしております。
九州へ赴任する前は、東大阪市に御座います、アマダ関西支店に勤務しておりました。滋賀県から岡山県のお客様を主に、ブレスプレーキ・自動曲げロボットベンダーなどの広域営業職にて活動しておりました。

　以前赴任していた関西支店・関西テクニカルセンター（大阪府 東大阪市）当施設は、伊勢原本社展示場に次ぐ規模の展示場を併設しております。
アマダスクール関西校、関西支店、大阪営業所が入る建物になります。

関西テクニカルセンター外観

関西テクニカルセンター展示場

　唯一の趣味は旅行をする事です。最近、訪れた場所としては奈良県の世界遺産の法隆寺です。
　法隆寺の敷地内はとても広く、一廻りするだけでも大変でした。寺院、回廊、塔などを見て回る中で、ここで歴史的決定や様々な戦いが行われたと考えると、とても感慨深く感じ、ゆっくりと眺めていました。

法隆寺　大講堂

法隆寺　五重塔

（正岡子規）の句碑
柿食えば鐘が
鳴るなり法隆寺

九州で最近訪れた場所ですが、
吉野ヶ里遺跡で新たな石棺が発見されたとニュースになりました。それを聞き、行ってみた時の写真になります。

吉野ヶ里遺跡1

吉野ヶ里遺跡2

公開期間が終わっていたので、遠くからしか見れませんでしたが、小高い丘に石棺はあった様です。
別の場所の採掘も行われている様ですので、今後に期待です。
邪馬台国は近畿にあったとされる畿内説、九州にあったとされる九州説、皆様はどちらを支持しますでしょうか。
私は九州説です。
古代ロマンに思いを馳せ、物見やぐらから見る佐賀の景色は最高でした。

他愛もない文章にて、大変恐縮ですが、皆様と貴重な時間を共有させて頂きたいと思っております。
何卒、宜しくお願い申し上げます。

〈才田 幸一郎　（株）アマダ〉

今　回　の　表　紙

祐徳稲荷神社（佐賀県鹿島市）と名物の鯉料理

伏見稲荷大社（京都府）、笠間稲荷神社（茨城県）とともに日本三大稲荷の一つに数えられています。年間300万人の参拝客が訪れ、これは九州の神社では太宰府天満宮（福岡県）に次ぐ参拝客数です。衣食住、生活全般の守護神として、商売繁盛、家運繁栄などの御利益があるとされています。

境内に繋がる参道沿いには、お土産屋、飲食店が並び、その中の名物の一つが「鯉料理」鯉の洗い（刺身）や鯉こく（味噌汁）は栄養価の高い郷土料理で、食堂で美味しく調理されて提供されます。

〈藤 雄一朗　（株）三藤製作所〉

編　集　後　記

写真は私…ではなく、弊社社長の飼っている犬で、名前はケンシロウです。毎朝社長と一緒に会社に出勤し、弊社の番犬として働いています。最近は歳のせいか、元気が出るのはご飯の時と散歩に行く時だけ。基本は寝ているので、番犬としての役割を果たせているかどうか。。。笑

さて、今号で初の編集長を任せて頂き、至らない部分もありましたが、企画推進委員会メンバーに助けられながら良い会報誌が出来上がったと思います。記事にもありますが、初の出張セミナーを宮崎で開催します。今後も各地で様々な取り組みを行い、交流を深めながら九州シートメタル工業会の輪を広げられればと思います。

〈早川 隆晃　（有）早川プレテック〉

九州シートメタル工業会　今後の予定

日　程	予　定	開催場所
2023/10/24(火)	パワーアップ研修会　成果発表会	アマダ九州営業所
2023/10/26(木) ～ 27(金)	宮崎県出張セミナー「板金図面の読み方・書き方」研修会	INOBECH協同組合 組合会館（延岡市）
2023/11/8(水)	板金“い・ろ・は”研修会　フォロー研修1回目	アマダ九州営業所
2023/11/14(火)	リーダー能力強化セミナー3回目	アマダ九州営業所
2023/12/7(水)	プレス金型取付調整特別教育	アマダ九州営業所
2024/1/25(木)	リーダー能力強化セミナー4回目	アマダ九州営業所
2024/1/28(日)	板金技能検定試験全種全級筆記試験・特級実技試験	福岡県職業能力開発協会から指定の会場
2024/2/1(木) ～ 2(金)	プレスブレーキ初級セミナー	アマダ九州営業所
日程未定	板金技能検定試験1級・2級の実技試験 （申し込み人数が多ければ、別日程となる可能性が有ります）	アマダ九州営業所
2024/2/16(金) ～ 17(土)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	ポリテクセンター福岡
2024/2/21(水)	板金“い・ろ・は”研修会　フォロー研修2回目	アマダ九州営業所

九州シートメタル工業会　ホームページ

http://www/kyushu-sma.gr.jp

ホームページアドレス・メールアドレスを変更された会員の方は、事務局までご連絡ください。

九州シートメタル工業会 会報

シートメタル SHEET METAL 九州

No.67〈 2023 秋号 〉

発行日　令和5年9月25日
発　行　九州シートメタル工業会
事務局　株式会社アマダ 九州営業所
〒816-0912
福岡県大野城市御笠川1-9-4
TEL 092-580-8570